

関係各位

大阪府環境農林水産部農政室長

病虫害発生予察情報について

標記について下記のとおり発表したので送付します。

病虫害発生予察注意報第 2 号

- 1 病虫害名 ハスモンヨトウ
- 2 対象作物 なす科野菜、あぶらな科野菜、さといも、えだまめ、花き類など
- 3 発生地域 府内全域
- 4 発生量 多い
- 5 発生時期 6 月～11 月
- 6 注意報発令の根拠
 - (1) フェロモントラップへの誘殺虫数が、5 月下旬において、多くの調査地点で平年に比べかなり多く、平年値の約 3～15 倍となっている（図）。
 - (2) 向こう 1 か月の気温は、平年に比べ高い確率が 50% と予想されており、今後発生が増加する可能性がある。
 - (3) ここ数年、主に西日本で発生が多い（令和 2 年度注意報発表県：兵庫、滋賀、島根、徳島）。
- 7 防除方法
 - (1) ハスモンヨトウは寄主範囲が広く、果菜類、葉菜類、いも類、豆類、花き類など、幅広い作物を加害するので注意する。
 - (2) ほ場をこまめに見回り、卵塊やふ化後周辺へ分散する前の幼虫を見つけしだい捕殺する。
 - (3) 老齢幼虫になると薬剤の殺虫効果が大幅に低下するため、若齢幼虫のうちに薬剤防除する。
 - (4) 薬剤に対する抵抗性が発達しないよう、系統が同じ薬剤の連用を避け、系統が異なる薬剤をローテーション散布する（表 1～6）。

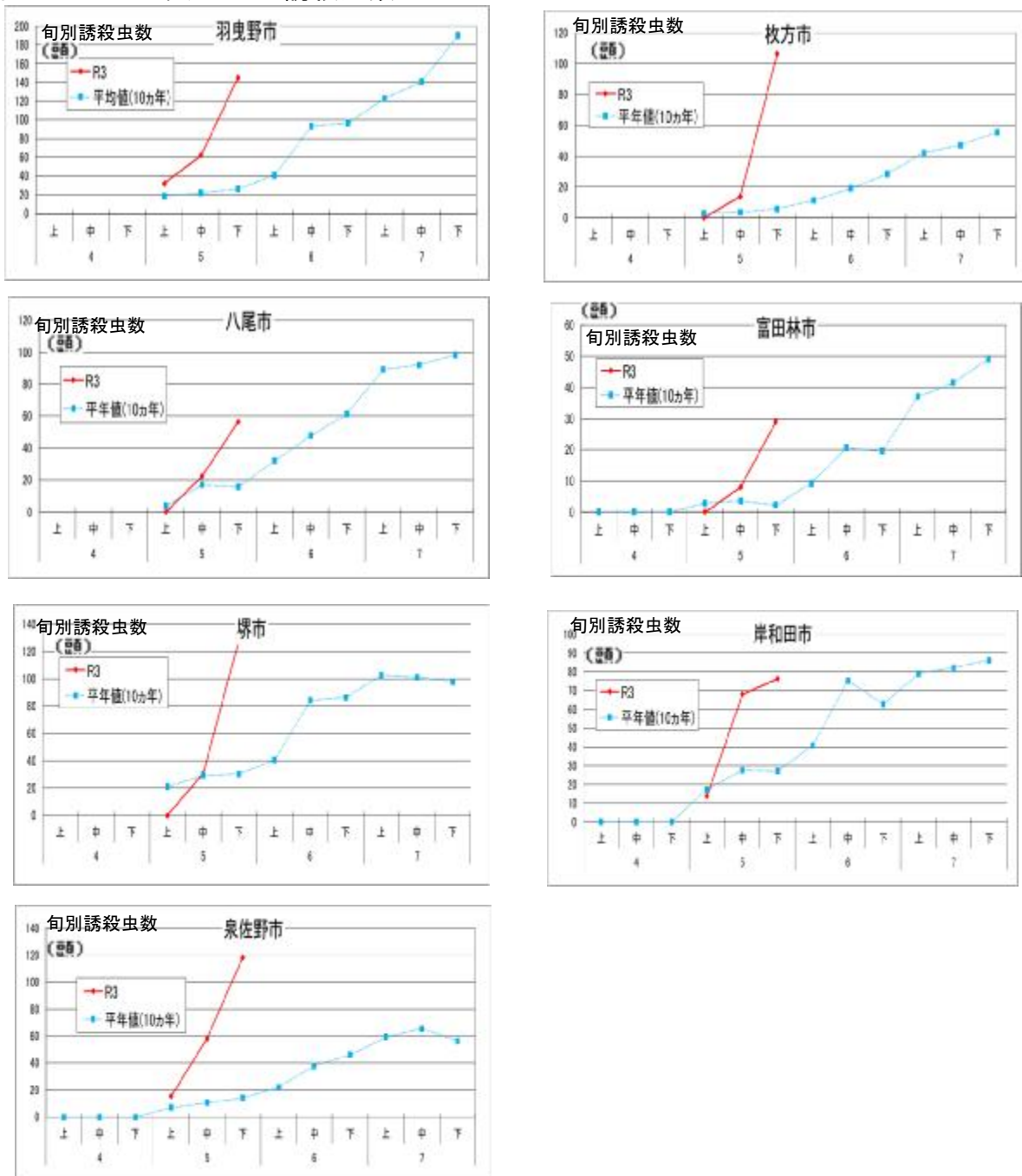


ハスモンヨトウ幼虫



ハスモンヨトウ卵塊

図 フェロモントラップへの誘殺虫数



主な登録薬剤

表1 なす

薬剤名	系統 (IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用時期/回数
コテツフロアブル	ピロール系 (13)	なす	ハスモンヨトウ	2,000 倍	収穫前日まで/ 4 回以内
アフーム乳剤	アベルメクチン・ミルベマイシン系 (6)	なす	ハスモンヨトウ	2,000 倍	収穫前日まで/ 2 回以内
プレオフロアブル	その他 (UN)	なす	ハスモンヨトウ	1,000 倍	収穫前日まで/ 4 回以内
アクセルフロアブル	ゼミカルバゾン系 (22B)	なす	ハスモンヨトウ	1,000～ 2,000 倍	収穫前日まで/ 3 回以内
ディアナ SC	スピノシン系 (5)	なす	ハスモンヨトウ	2,500～ 5,000 倍	収穫前日まで/ 2 回以内
プレバゾンフロアブル5	ジアミド系 (28)	なす	ハスモンヨトウ	2,000 倍	収穫前日まで/ 2 回以内

表2 非結球あぶらな科葉菜類

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用時期/回数
アニキ乳剤	アベルメクチン・ミルベマイシン系(6)	非結球あぶらな科葉菜類	ハスモンヨトウ	1,000～2,000倍	収穫前日まで ／3回以内
アフーム乳剤	アベルメクチン・ミルベマイシン系(6)	非結球あぶらな科葉菜類 (除のぞわな、チンゲンサイ、こまつな)	ハスモンヨトウ	1,000～2,000倍	収穫7日前まで ／3回以内
アクセルフロアブル	セミカルバゾン系(22B)	非結球あぶらな科葉菜類	ハスモンヨトウ	2,000倍	収穫前日まで ／3回以内
ディアナ SC	スピノシン系(5)	非結球あぶらな科葉菜類	ハスモンヨトウ	2,500～5,000倍	収穫前日まで ／2回以内
スピノエース顆粒水和剤	スピノシン系(5)	非結球あぶらな科葉菜類 (除みずな、非結球はくさい)	ヨトウムシ類	2,500～5,000倍	収穫14日前まで ／2回以内
マトリックフロアブル	ジアシル-ヒドラジン系(18)	非結球あぶらな科葉菜類	ヨトウムシ類	2,000倍	収穫14日前まで ／3回以内

表3 さといも

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用時期/回数
トレボン乳剤	ピレスロイド系(3A)	さといも	ハスモンヨトウ	1,000倍	収穫14日前まで ／3回以内
コテツフロアブル	ピロール系(13)	さといも	ハスモンヨトウ	2,000倍	収穫7日まで ／2回以内
プレバゾンフロアブル5	ジアミド系(28)	さといも	ハスモンヨトウ	2,000倍	収穫前日まで ／3回以内
プレオフロアブル	その他(UN)	さといも	ハスモンヨトウ	1,000～2,000倍	収穫7日まで ／2回以内

表4 えだまめ

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用時期/回数
アフーム乳剤	アベルメクチン・ミルベマイシン系(6)	えだまめ	ハスモンヨトウ	1,000～2,000倍	収穫3日前まで ／2回以内
トレボン乳剤	ピレスロイド系(3A)	えだまめ	ハスモンヨトウ	1,000～2,000倍	収穫14日前まで ／2回以内
アクセルフロアブル	セミカルバゾン系(22B)	えだまめ	ハスモンヨトウ	1,000～2,000倍	収穫前日まで ／3回以内
フェニックスフロアブル	ジアミド系(28)	えだまめ	ハスモンヨトウ	2,000～4,000倍	収穫前日まで ／3回以内

表5 野菜類

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用時期/回数
ゼンターリ顆粒水和剤	BT(11A)	野菜類 (はくさいを除く)	ハスモンヨトウ	1,000倍	発生初期 但し、収穫前日まで／－
デルフィン顆粒水和剤	BT(11A)	野菜類	ハスモンヨトウ	1,000倍	発生初期 但し、収穫前日まで／－

表6 花き類・観葉植物

薬剤名	系統(IRAC)	適用作物名	適用害虫名	希釈倍数	本剤の使用時期/回数
コテツフロアブル	ピロール系(13)	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	2,000倍	発生初期 ／2回以内
アフーム乳剤	アベルメクチン・ミルベマイシン系(6)	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	1,000倍	発生初期 ／5回以内
ノーモルト乳剤	ベンゾイル尿素系(15)	花き類・観葉植物	ヨトウムシ類	2,000倍	発生初期 ／2回以内

●Web版大阪府病害虫防除指針 (<http://www.jpnpn.ne.jp/osaka/>)

●農林水産省農薬登録情報提供システム (<https://pesticide.maff.go.jp/>)

で確認してください。